恵みと平安があなたがたにありますように

エペ1章1~2節 私たちの父なる神と主イエス・キリストから、恵みと平安があなたがたにありますように。(2)

時間が過ぎれば過ぎるほど、わざわいの時代になっていきます。終わりの日には 大騒ぎが起こり戦争、*飢謹と地震があり、苦しみに陥って完全に混乱の時代が *来ます。Remnant は、霊的な力を受けて、正確な契約と答えを知りましょう。ど のようにすれば良いのでしょうか。

1つ自、過去の暗闇のやぐらを打ち倒す神様の恵みの福音を知りましょう。神様は神様を離れた原龍とサタン、地獄の背景にが陥った私たちをキリストによって、教心を育えてくださいました。このキリストの恵みによって、教心たちの中にあるすべてのサタンのやぐらを打ち倒すのです。2つ自、未来のわざわいを止める神様の平安の福音を知りましょう。イエス様がオリーブ山で神の国のことを40日間説明されました。Remnantは、イエス様がくださったことを持って、祈りで御座のやぐらを建てましょう。また、御座の旅行をはにしたがって、所でおり、座の道しるべを建てます。3つ自、神様の恵みと平安の福音で、ほかの人を祝福しましょう。Remnantは福音を知らない人々の名前を書いて、その人々に神様の恵みと平安の福音が伝えられるように祈りましょう。

Remnant は、神様のなってきまみの福音と平安の福音、世界を動かすことができる祝福の福音を祈りで味わいましょう。

*飢謹:農作物がよくできないので、食料が足りなくて飢えることです。

神様、寛みと平安、祝福の福音を味わいますように。生きておられるイエス・ キリストの御名によってお祈りします。アーメン **10** (火)

エペ1章3~14節 すなわち神は、世界のもが据えられる前から、この方にあって私たちを選び、御前に聖なる、傷のない者にしようとされたのです。(4) 神様は地の基が据えられる前から Remnant を選んでおられました。神の子どもである私たちに偶像崇拝をしないように言われます。私たちの中に暗闇のやぐらが建てられるからです。神様は、祈る時間に神の国が臨むと言われました。それでは、私たちにどんな祝る流があるのでしょうか。

1つ自、エペソ1章 3節、5節、6節の祝福です。神様は天上にあるすべての霊的祝福を与えるためにRemnantを呼ばれました。また、神の子どもになり、神様の栄光を現わすために呼ばれました。2つ自、エペソ1章 8節、9節、10節の祝福です。神様はすべての知恵と思慮をあふれるように与えるためにRemnantを呼ばれました。より重要なことは、そのみこころの奥義を知らせて、天と地にある一切のものがキリストにあって、一つに集められることを教えようと私たちを呼んでくださいました。3つ自、エペソ1章 11~14節の祝福です。神様はRemnant を御国を受け継ぐ者として、Remnant に聖霊によって証前を押されました。

神様が Remnant を呼んで与えてくださった祝福を契約として受けて祈りましょう。必ず皆さんがいる所に神の国が臨みます。

禅様、禅様が私を選ばれた理由を知って、その祝福を祈りで味わいますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

2024.09.29.2部

(木)

聖書のすべてのみことばは、ただキリストの契約を伝えています。神様は、ただキリストの契約を持っている Remnant を通して過去、未来、特別なわざわいを止めてくださいます。 Remnant が逃してはならないことは何でしょうか。

1つ自、使徒 $2^{\frac{1}{2}}$ 10節に、カルバリのだ、オリーブ山の契約を持ってマルコの屋上の部屋のが力を体験しました。ローマから来たプリスカ夫婦がこの体験をしたのです。2つ自、パウロを通して起こった神様の働きです。パウロは、神様を信じる人々を迫害した人であったのに、キリストに出会いました。その後、行く所ごとにイエスがキリストであることと、神の国について大胆に宣べているひとりを通して神様の働きが起こります。ローマ $16^{\frac{1}{2}}$ 11節に出きを持っているひとりを通して神様の働きが起こります。ローマ $16^{\frac{1}{2}}$ 11節に出き音だれた。かかるな人々がそのような人々でした。ナルキソは、ローマきたかなかな変にある人々がそのような人々でした。ナルキソは、ローマきたの秘密文書をまかされた*特別補佐官でした。御座のかっを知るひとりを、だれも地の魔することはできません。

Remnant は正確な福音の契約だけ握って、過去と表来、特別なわざわいを止めるように祈りましょう。正確な福音の契約を握って、祈りで御座のがかを知る人が、ひとりいれば良いのです。

*特別補佐管: 重要な仕事に対して助賞と答えを伝える大統領の下に直接属している機関です。

禅様、正確な福音と御座の 力を知る、わざわいを止めるひとりになりますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

エペ 6 章 18 節 あらゆる祈りと願いによって、どんなときにも御霊によって祈りなさい。そのために、首を覚ましていて、すべての聖徒のために、忍耐の限りを尽くして祈りなさい。

禅様のみことばで刻節された Remnant が現場に行けば暗闇が崩れます。禅の国と 禅の国のことが成し遂げられます。Remnant が現場に行く前に知っておくみこと ばは何でしょうか。

1つ自、神様の力は限界がない無限の力です。科学や経験、人の論理や考えは限界があるので、世の中のわざわいを止めることはできません。Remnant の情には、237か国5千種族が立ち返ってくる答えが来るでしょう。この答えは、だれも止めることができない神様のみこころです。2つ自、Remnant は敵軍に勝つ著になります。サタンは確信がない者を攻撃します。救われた神の子どもは、教いの確信と祈りの答えの確信、苦しく難しいことに勝つ勝利の確信、すべてののろいを解決された罪の赦しの確信、いつも最後まで導いてくださる。導きの確信を持ちましょう。サタンは、だれかを食い尽くそうと探し問っているので、神様の摂理を知らず憩い煩うことがないようにしましょう。すべての憩い煩いを主にゆだねれば良いのです。そして、Remnant は武装してください。質しは、教いのかぶと、そして、正義の胸望て、信仰の盾、みことばの剣、福音の靴で武装するのです。

現場に神の国を成し遂げる Remnant の答えを受けましょう。

禅様、禅様のうかを知って蔵軍に勝つ Remnant になりますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

2024.03.26.237 火曜弟子訓練1講(現場福音メッセージ60、61課)

しんこう ゆめ じょうじゅ だんかい 信仰の夢を成就する段階

してくださいました。(5)

創 45 章 1~8 節 私 をここに売ったことで、今、心 を痛めたり自分を責めたり しないでください。神はあなたがたより先に私 を遣わし、いのちを救うように

Remnant は、CVDIP と神様がくださった絶対やぐらを確かに持って世の中に出て行きましょう。これを指して霊的サミットと言います。実際にはサミットではないのですが、サミットを生かす霊的祝福を受けたのです。ヨセフはどのようにこの答えを受けたのでしょうか。

1つ自、ヨセフの夢は信仰の夢でした。創世記37章11節の世界征服の夢を持っていました。ヨセフはすでに霊的サミットの座にいました。それゆえ、どこに行っても、その夢を24、25、永遠で味わいました。神様はこのようなヨセフを通して、世界福音化を成し遂げられました。2つ自、ヨセフに夢が成し遂げられる段階がありました。夢を抱いて世界を抱く信仰の段階、その夢のせいで、ねたまれて、苦しみにあう段階、誘惑を受けて勝つ段階、苦しみの段階がありました。しかし、ヨセフはその中で揺れませんでした。3つ自、ヨセフには神様がともにおられる奥義がありました。その奥義を未信者も見ました。ヨセフが総理になったとき、紀たちが訪ねてきました。ヨセフは兄たちを恨まずに、神様がなさったことだと兄たちを慰めました。これが奥義です。

Remnant はわざわいの現場の中で、神様が私に与えられた正確な契約を見つけましょう。

神様、世界福音化の正確な契約を抱く Remnant になりますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

2024, 03, 26, 237 火曜弟子訓練 2 講(現場福音メッセージ 62 課)

14 なぜ伝道するのか/神様の聖霊が強く働く人

マコ 16章 17~18節 信じる人々には次のようなしるしが伴います。すなわち、わたしの名によって整霊を追い出し、新しいことばで語り、その手で蛇をつかみ、たとえ毒を飲んでも決して害を受けず、病人に手を置けば癒やされます。神様は伝道の態かさを遠して神様の愛を覚わしてくださいます。Remnant が正しく理解しなければならないことがあります。

1つ自、伝道をする理由です。伝道はサタンの勢力を砕いて、神様のからを臨むようにする秘密の通路です。そして、世の中を変化させる唯一の道です。神の国にが冠が備えられています。この福音を知らないので、人々にわざわいが臨んでいます。私たちは新しく造られた者として、キリストの中で多くの人を和解させる者です。私たちは見張り人として、この福音を知らせるのです。そうでなければ、わざわいです。福音を恥ずかしく憩うなら、神様と御使いがその人を恥じます。2つ自、イエス様は私たちがただ聖霊を受ければ、キリストの証人になると言われました。そして、世の終わりまで御座のかっでいつもともにおられます。イエス様は、伝道する私たちとともに働くと約束してくださいました。教いの感激があって、復活された宝を毎日体験する人は、神様が開いられるしかありません。私の利益と関係なく、ただキリストだけ語る Remnant になりましょう。

でんどうたいしょうしゃ。 こころ は神様が治めておられます。神様の愛を伝える Remnant になりましょう。

神様、伝道の理由を知って聖霊の働きを分かる伝道者Remnant になりますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

2024.03.26.237 火曜弟子訓練3講(現場福音メッセージ63、64課)